



12/10 事務所開きで決意表明のながた候補と団結ガンパローの参加者



## 笑顔と元気がいっぱい! 事務所開きに150名参加

12月10日、「永田浩一を市長に」必勝をめざす事務所開きが150人参加で行われました。

代表委員の江藤恭子さんの開会あいさつではじまり、激励あいさつの鋤塚總子さんは「共産党大好き…、笑顔あふれる北九州市を、私たちと永田浩一さんでつくっていきましょう」と訴えました。

女性の会の河村智恵子さんは「多様な女性からの要望に応えられる永田さんを市長に」、福建労働本部委員長の隅本正継さんは「組合員も増え、全力で応援します」と決意表明。県議予定候補の稲月（小倉南区）山口（若松区）まじま（八幡西区）各氏の参加で、まじま予定候補が元気のぞる連帯のエールを送りました。

永田候補は、参加者へのお礼を述べ「今度の選

挙は、住民の福祉を守っていく市政へ切り替える絶好のチャンス」訴え「これまでの市政を継承する人には市政はまかされない」「ごいっしょうに市政をかえましょう」と、力づよい決意表明を行いました。

田村貴昭衆議員、仁比そうへい参議院議員から激励のメッセージが寄せられ、女性の会より花束がながた候補へ送られました。

三輪事務局長が行動提起を行い、一斉宣伝を17日18日、24日25日（土日）に行い「ながた」の風を起こそう、支持拡大では告示まで10万の声かけを行うことを提案しました、投票日まで57日間、勝利の展望を切り開こうと「団結ガンパロー」三唱で閉会しました。



ながた候補は、JR小倉駅南口で11時半より初めて街頭からマイクで訴えました。事務所開き終了後に約60名の方々が、「要求の横断幕」や「ながたパネル」をもったの宣伝に参加しました。

小倉駅利用者へのチラシを手わたす中、対話になり「子育て世代の3つのゼロはいいですね、私は子育て世代なのでたすかります」と27歳のお母さんとチラシを見ての対話となりました。

## ながた候補 小倉駅で 街頭宣伝 デビュー



### 「募金のお願い」

みなさんの貴重な募金で選挙戦をたたかいます。ご協力をお願いします。

振込み先 郵便振替口座 01700 8 50448  
笑顔と希望の北九州市をつくる会  
銀行口座 福岡銀行黒崎支店 普通 3010877  
笑顔と希望の北九州市をつくる会  
会計 原田祥昌